

表紙のモデル

KOREMITE 7巻の表紙にも大抜擢!



絵馬(えま)

製作地: 岩手県遠野市

寸法: (縦) 15.7cm (横) 21.3cm (厚さ) 0.7cm

絵馬とは、祈願や神仏の恩に感謝するために社寺に奉納する板絵です。今回ご紹介する絵馬には、親子と思われる2頭の絵馬が、左側に向かって歩く様子が描かれています。後ろには松の木が描かれ、背面は白く塗られています。

当館に所蔵されている絵馬の中には、この絵馬と同じく左向きのものであれば、反対に右を向くものもあります。「左馬」(馬の字を鏡文字化した文字)は縁起の良い図柄とされていることから、奉納者の中には馬の向きを意識して描いた人がいたかもしれません。

バックヤードのひとこま



東北学院大学博物館 情報誌

OTAKU みゆーしあむ

オタクな展示、お宅にいかが?

タイトルの由来

東北学院大学博物館が開催するユニークなイベントや所蔵する“ちょっとマニアック?”な資料を紹介する雑誌であり、ご自宅で読んで楽しめる雑誌を目指し、このタイトルにしてみました。

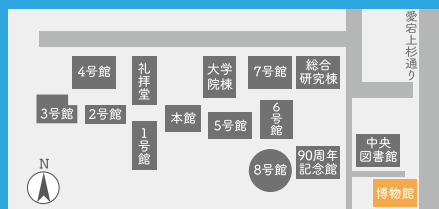
発行日 2022年3月15日

編集・発行 東北学院大学博物館

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目3-1

TEL:022-264-6920

<https://www.ipc.tohoku-gakuin.ac.jp/tgum>



- 東北学院大学土樋キャンパス内 中央図書館南側
- 地下鉄「五橋駅」下車、愛宕上杉通りを南方向に徒歩5分
- 来館者用駐車場あり(愛宕上杉通り側から)

東北学院大学博物館 情報誌

OTAKU

みゆーしあむ

3号

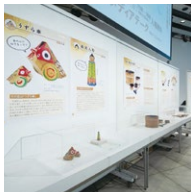
オタクな展示、お宅にいかが?



2021.12

ミュージアム・ユニバースに出展!

仙台のさまざまなミュージアムが集まって開催する年末恒例の「ミュージアム・ユニバース」(12.18～26)でメディアテーク。わが館は、コロナ禍で市民の皆さんに公開できていなかった企画展「藏品、御開帳。—私ノ「推シ」ヲ紹介シマス。—」の出展展示と、歴史学科学学生たちによるワークショップ体験広場「小さな板碑の拓本づくり」で参加してきました!



2021.10～

西村家資料整理プロジェクト

大正から昭和にかけて砂糖などの販売で繁盛した市内河原町の商家「西村商店」の資料整理プロジェクトが進行中!プロジェクトに参加してくれた学生たちは、東北大学災害科学国際研究所を訪問して学んだ知識と技術を活かして、資料クリーニングと資料調査に奮闘しています。



2022.3

KOREMITE vol.7刊行!

館蔵資料図録「KOREMITE」第7集を刊行しました。今回のテーマは、「絵馬」。博物館が所蔵するさまざまな絵馬を、「絵馬の見方」という切り口からひもといています。企画展「EMAMITE～馬かける、願いもかける～」の展示図録にもなっています。



中面に関連記事!

2021.9～

博物館館園実習成果展

2021年度は夏・冬あわせて44名の学生が当館で館園実習を行いました。この館園実習の成果展として、学生たちによる仙台市内の「まちあるきコース」調査の成果をまとめたパネル展示と、ミニ展示「勝平得之の世界」展を開催しました。



2021.9～

学芸員課程の授業利用

後期の授業科目においても、「博物館実習」などの科目で博物館を利用した授業が行われました。「博物館情報・メディア論」の授業では、館蔵の民俗資料を使った資料紹介用のショート・ムービーの制作に取り組みました。その成果も、館内で紹介いたします。



新学芸員紹介



こんな人たさです!

金澤 日本 (かなざわ やまと)

専攻 | 考古学

- 世界遺産検定2級 所持
- 歩くの大好き
- 年1でメガネを替える



楊 雪雁 (よう せつがん)

専攻 | アジア文化史

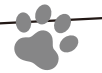
- 中国から参りました
- 神仙妖怪の話が大好き
- 一週間毎日違う帽子をかぶれる



佐竹 由羽 (さたけ ゆう)

専攻 | アジア史

- 鼻ぺちや犬が好き



カケザン? ケサン?

提供
東北学院大学博物館
4コマ漫画制作部

マメ知識

古代中国の占い「易」で算木という棒を使ってた「象(かたち)」を「卦」といいます。現代では卦算は①易で使う算木 ②文鎮を意味します。



☆漫画もいけちゃう博物館!次号もお楽しみに!

『KOREMITE』vol.7を チラ見せ!

今年3月に刊行予定の『KOREMITE』vol.7。

今回は東北学院大学博物館で所蔵する「絵馬」を取り上げました!

ここでは予告編として少しだけ中身をご紹介します。あなたのお気に入りの絵馬はどれ?



企画展

「EMAMITE ~馬かける、願いもかける~」開催中!!

絵馬観察のすゝめ

【色・かたち】

一般に「絵馬」といって、五角形の板に馬もしくは干支の動物が描かれたものを想像する人が多いかもしれません。しかし実際には、板の形や描かれている絵の題材が異なる、多種多様なものが存在します。



なにいろ?

向きは
どっち?



あしの
ひらき方まで
そっくり!

【納め方】

今日では、絵馬の上の部分にあけた穴にひもを通して、所定の場所に掛ける、というのが一般的です。ただ実際には、ひもを通さずに壁にかけて奉納したり、すでに奉納されている絵馬を借りて、祈願が成就したあとにもう一枚作って倍返ししたりと、いろいろな納め方があるのです!

表紙は
わたしたち!



表と裏に
同じ絵柄!?



普通の絵馬とはちがった作り方!?

当館所蔵の船絵馬をよーく見てみると…なんと板に直接絵が描かれているのではなく、板の上に船の絵が貼られています!この船絵馬は板に直接絵を描くのではなく、版画刷りした船の絵を板に貼り付けて製作されていました。この船の絵は、絵馬専門の絵師が描いたものとみられ、写実性が高く、船の構造や乗組員の数、帆印、帆の反数など船ごとの特色が鮮明に描かれます。本資料は、木の板に船の絵を釘のようなもので打ち付け、その上から枠木を貼り付けています。

釘のようなものを
打ち付けた跡が!

